自立支援センターパールうき　火災避難訓練計画

自立支援センターパールうき

1. 目的

火災を想定した避難訓練を実施し、職員、子供の防災意識を高める。また、事前の指導によって子供がパニックを起こさず、スムーズに避難を行えるようにする。

1. 実施日

令和３年7月２１日（水）

1. 参加者

職員：

児童：

1. 避難場所

　　ひがしだ歯科駐車場

1. 指導計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 指導 | 支援・配慮・その他留意事項 |
| 事前指導 | ・火災が発生した際の逃げ方や注意事項を説明する。 | ・「おさない、かけない、しゃべらない、もどらない」のルールを、イラストを使って具体的に説明する。・言葉での理解が難しい子供に対しては、個別に分かりやすく指導を行う。 |
| 避難訓練 | ・給湯室より火災発生を職員が確認し、療育室窓より避難を行う。 | ・職員割り振り　火災発見・通報：　初期消火：　避難誘導・点呼：　子どもの安全報告：・避難後は、施設建物に背を向けて座らせ、火事の様子が直接見えないように配慮する。 |
| 事後指導 | ・全体で振り返りを行う。 | ・感想や怖かったことなどを発表させ、配慮点の汲み取りを行う。 |

５．課題・対策（後日記載）

|  |  |
| --- | --- |
| 計画について | 子どもの様子 |
| イラストなど用いて説明をしたため、子どもたちも理解できている様子だった。計画通りに出来ていた。 | 説明通りにハンカチで口をふさいで逃げる事ができており、「おかしも」も守れ、ふざける児童もいなく、真剣に取り組めていた。 |